

2025年度 第2四半期（中間期） 決算説明資料

2025年10月30日

四国電力株式会社

目次

連結決算、業績・配当予想のポイント

2

I. 2025年度 第2四半期（中間期）連結決算の概要

➤ 収支概要	4
➤ 主要データ	5
➤ 連結収支明細（電気事業、電気事業以外の事業）	6
➤ 連結経常利益 前年度との差異内訳	7
➤ 経常利益 セグメント別	8
➤ 連結業績の推移	9
➤ キャッシュ・フロー	10
➤ 財政状態	11
➤ 資本構成の推移	12
➤ 利益配分（配当）	13

II. 2025年度 連結業績予想および配当予想

14

➤ 経常利益予想 前年度との差異内訳	15
➤ " セグメント別	16

2025年度 第2四半期（中間期）決算補足データ

17

1. セグメント情報

➤ セグメント別の決算概要 （参考）セグメント別業績の経年推移	18 24
➤ 設備投資額	25

2. 電気事業関係

➤ 販売電力量	26
➤ 発電電力量、化石燃料の消費実績	27
➤ 燃料費調整制度による期ずれ影響	28
➤ 新電力の小売販売量シェア（特別高圧・高圧、低圧：四国エリア）	29
➤ 電化住宅契約口数の推移（累計：四国エリア）	31
➤ JEPXスポット市場価格（四国エリア）の推移	32
➤ 再生可能エネルギーの固定価格買取制度	33

【2025年度 第2四半期（中間期）連結決算】 減収・増益

売上高

3,848億円
前年差：▲335億円

利益

〈経常利益〉
663億円
前年差：+104億円

〈親会社株主に帰属する中間純利益〉
496億円
前年差：+83億円

配当

〈中間配当〉
1株当たり25円

【2025年度 連結業績・配当予想】

2025年4月に公表した内容から変更なし

売上高

8,000億円

利益

〈経常利益〉
530億円

〈親会社株主に帰属する当期純利益〉
410億円

配当

〈中間配当〉
1株当たり25円（実績）

〈期末配当〉
1株当たり25円（予想）

(余 白)

I . 2025年度 第2四半期（中間期） 連結決算の概要

収支概要 ※明細は6～7ページ参照

		(億円)			
		2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	伸び率
売上高		3,848	4,183	▲ 335	▲ 8.0%
	営業費用	3,185	3,647	▲ 462	▲ 12.7%
営業利益		663	535	128	23.7%
	営業外損益	0	23	▲ 23	▲ 99.8%
経常利益		663	559	104	18.6%
	法人税ほか	166	145	21	14.2%
親会社株主に帰属する 中間純利益		496	413	83	20.2%
1株当たり 中間純利益		241円	201円	40円	20.2%

電気事業 主要諸元

(百万kWh)			
	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
総販売電力量※	17,752	17,432	320
小売販売電力量	11,620	11,321	299
電 灯	3,465	3,533	▲ 68
電 力	8,156	7,788	368
卸販売電力量	6,132	6,111	21
四国のエリア需要	12,848	13,124	▲ 276

原子力利用率 (%)	103	61	42
出水率 (%)	99	109	▲ 10
石炭通関CIF (\$/t)	120	155	▲ 35
原油通関CIF (\$/b)	74	87	▲ 13
LNG通関CIF (\$/t)	584	605	▲ 21
為替レート (円/\$)	146	153	▲ 7
四国エリアのJEPX スポット市場価格 (円/kWh)	8.9	11.2	▲ 2.3

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

※ 当社及び四国電力送配電(株)の合計値（内部取引消去後）

電気事業以外の事業 主要諸元

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
[情報通信事業] FTTH契約数 (万件)	38.6	37.8	0.8
[エネルギー事業] 国際事業持分容量 (万kW)	202	111	91
[エネルギー事業] LNG販売量 (万t)	5.2	5.1	0.1
[建設・エンジニアリング事業] 主要グループ会社※2の受注高計(億円)	846	761	85

※2 (株)四電工、四電エンジニアリング(株)、(株)四電技術コンサルタント

主要諸元の需給関連費への影響額

(億円)			
	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
原子力利用率 (1%)	3	5	▲ 2
出水率 (1%)	2	3	▲ 1
石炭通関CIF (1\$/t)	3	3	▲ 0
原油通関CIF (1\$/b)	0	1	▲ 1
為替レート (1円/\$)	3	5	▲ 2

連結収支明細（電気事業、電気事業以外の事業）

(億円)

(差異理由：億円)

			2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	伸び率
売上高	電気事業	小売販売収入	※ 2,524	※ 2,610	▲ 86	▲ 3.3%
		卸販売収入	702	905	▲ 203	▲ 22.5%
		その他収入	192	231	▲ 39	▲ 16.8%
		小計	3,418	3,747	▲ 329	▲ 8.8%
	電気事業以外の事業		429	436	▲ 7	▲ 1.6%
合 計		3,848	4,183	▲ 335	▲ 8.0%	
営業費用	電気事業	人件費	158	205	▲ 47	▲ 23.0%
		燃料費	387	577	▲ 190	▲ 33.0%
		購入電力料	1,041	1,342	▲ 301	▲ 22.4%
		減価償却費	265	249	16	6.5%
		修繕費	288	281	7	2.3%
		原子力バックエンド費用	87	55	32	57.3%
		その他費用	596	564	32	5.7%
	小 計		2,825	3,276	▲ 451	▲ 13.8%
	電気事業以外の事業		360	371	▲ 11	▲ 2.9%
合 計		3,185	3,647	▲ 462	▲ 12.7%	
営 業 利 益		663	535	128	23.7%	
	営 業 外 損 益		0	23	▲ 23	▲ 99.8%
経 常 利 益		663	559	104	18.6%	
	法 人 税 ほ か		166	145	21	14.2%
親会社株主に帰属する 中 間 純 利 益		496	413	83	20.2%	

①

①【小売販売収入】

②

- ・小売販売電力量の増（+81）
- ・収入単価の低下（燃調含み）（▲162）他

②【卸販売収入】

- ・容量市場の約定価格低下による影響（▲121）
- ・収入単価の低下（▲90）他

③

③【人件費】

- ・退職給付に係る数理計算上の差異償却（▲54）他

④

④【需給関連費（燃料費＋購入電力料）】▲491

- ・原子力の増（▲136）
- ・水力の減（+43）
- ・総販売電力量の増（+30）
- ・火力単価の低下（▲246）
- ・FIT買取分の回避可能費用単価の低下（▲77）
- ・容量市場の約定価格低下による影響（▲100）他

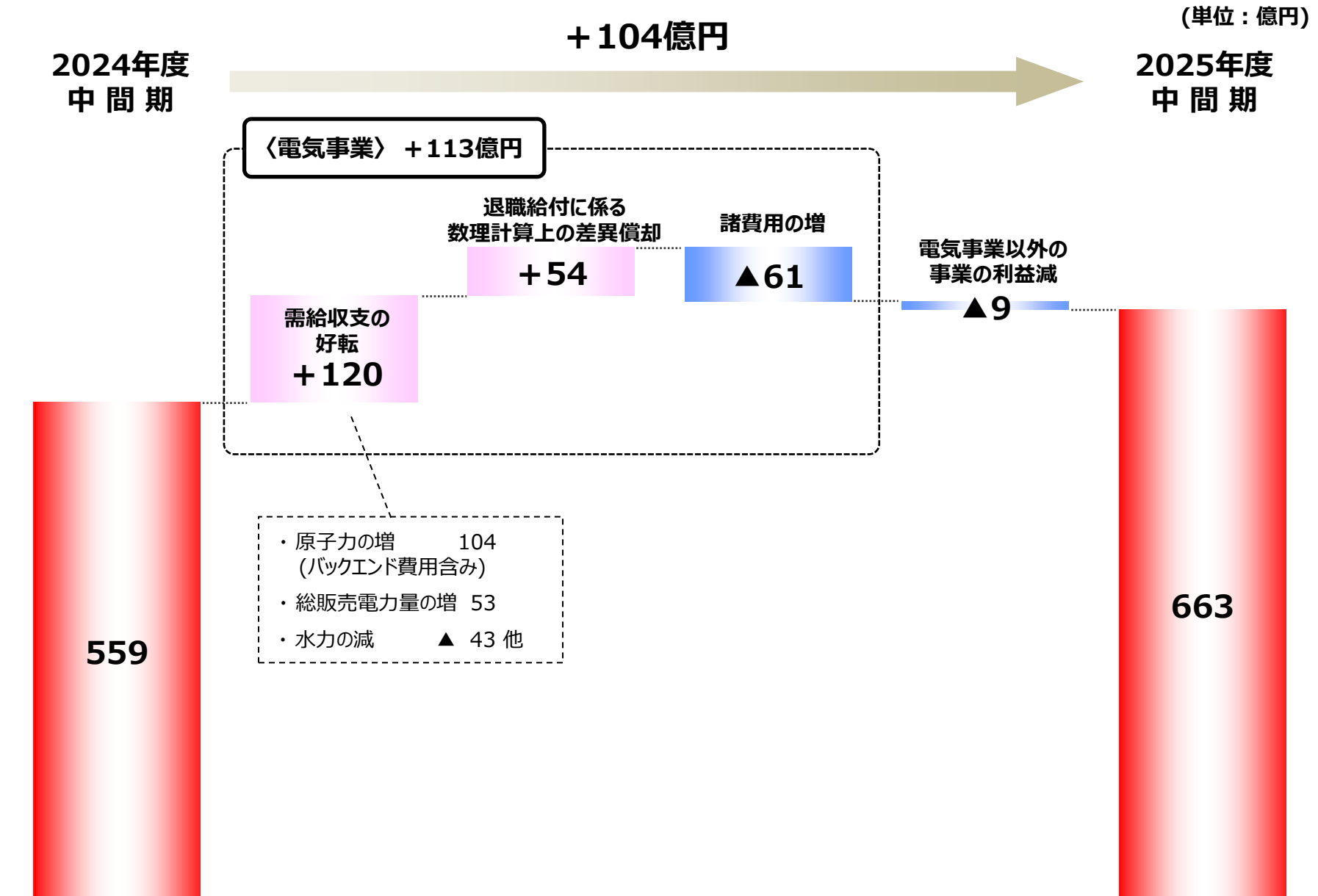
⑤

⑤【営業外損益】

- ・為替差益の減（▲15）他

※ 小売販売収入には、国の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」、「酷暑乗り切り緊急支援」及び「電気・ガス料金負担軽減支援事業」により受領する電気事業にかかる補助金を含んでいる。

連結経常利益 前年度との差異内訳



経常利益 セグメント別

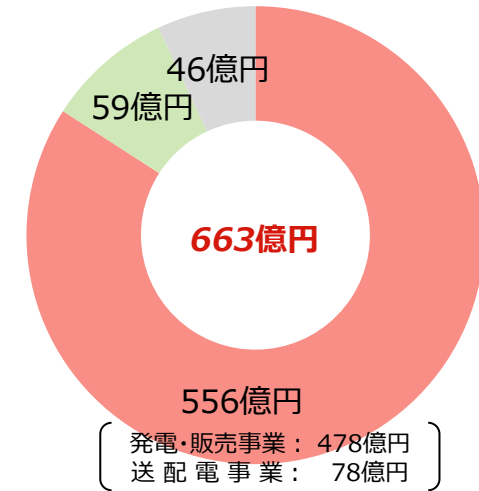
		(億円)		
		経常利益		
		2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
連 結		663	559	104
セ グ メ ン ト (内 部 取 引 消 去 前)	電気事業	556	443	113
	発電・販売	478	277	201
	送配電	78	166	▲ 88
	電気事業以外の事業	106	114	▲ 8
	情報通信事業	59	55	4
	エネルギー事業	24	32	▲ 8
	建設・エンジニアリング事業	5	16	▲ 11
	その他事業	16	10	6
調 整 額		0	0	▲ 0

※ 発電・販売の経常利益は、連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

※ 端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある

2025年度中間期 セグメント別 連結経常利益

■ 電気事業 ■ 情報通信事業 ■ 左記以外

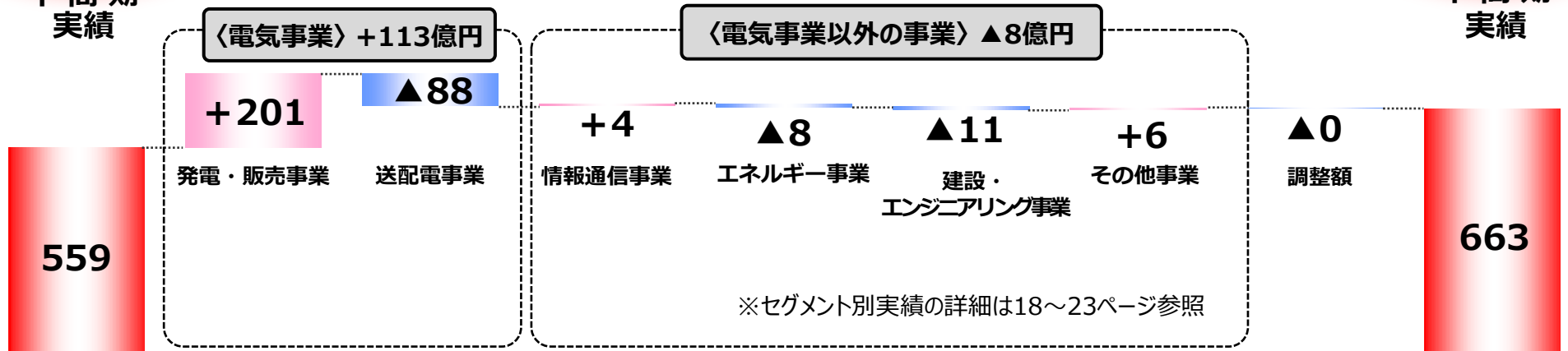


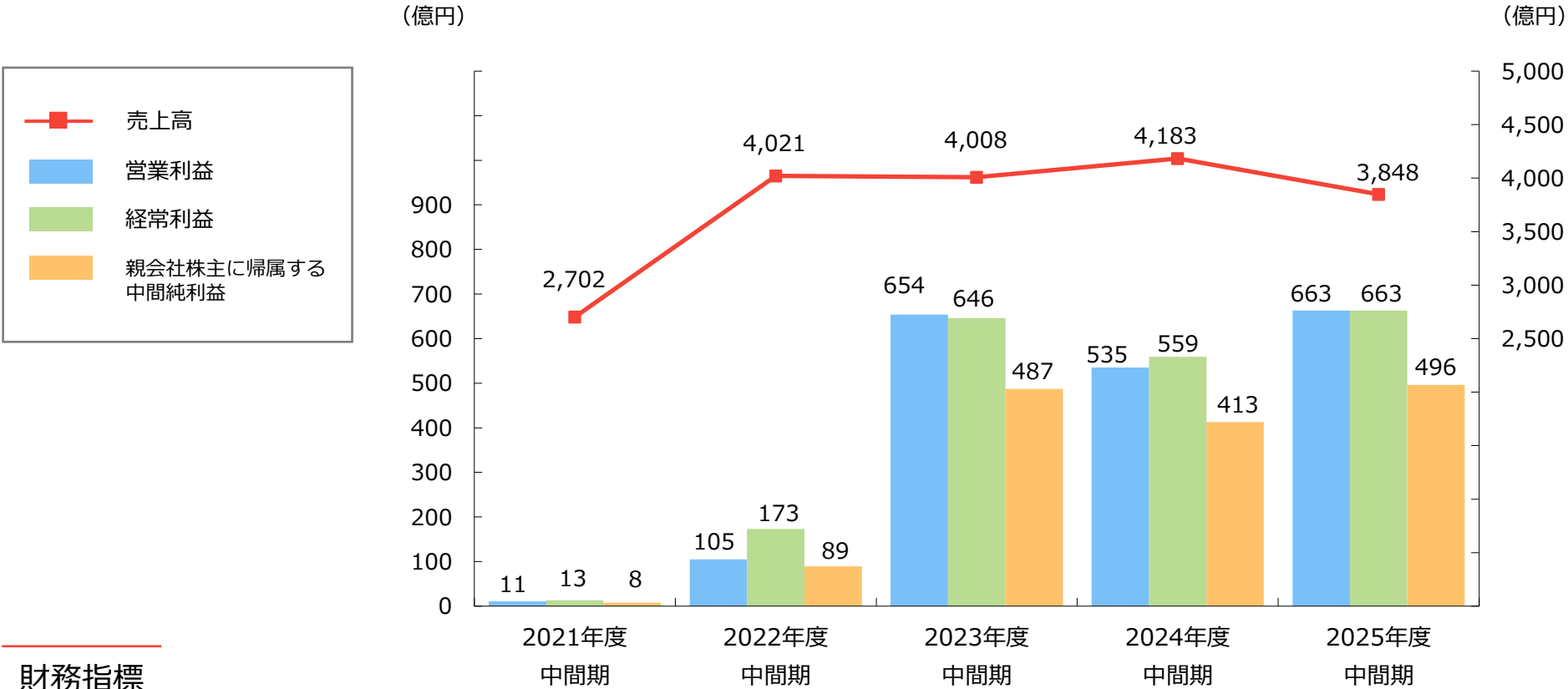
連結経常利益 +104億円

2024年度
中間期
実績

(単位：億円)

2025年度
中間期
実績





	2021年度 中間期	2022年度 中間期	2023年度 中間期	2024年度 中間期	2025年度 中間期
売上高営業利益率 (%)	0.4	2.6	16.3	12.8	17.2
1株当たり中間純利益 (円)	4	44	237	201	241

事業利益(経常利益 + 支払利息) (億円)	41	204	677	589	698
------------------------	----	-----	-----	-----	-----

※プラスは収入、▲は支出

(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
営業キャッシュ・フロー	481	336	145
経常利益	663	559	
減価償却費	301	284	
その他	▲ 483	▲ 507	
投資キャッシュ・フロー	▲ 800	▲ 331	▲ 469
設備投資	▲ 664	▲ 298	
融資	▲ 136	▲ 32	
フリーキャッシュ・フロー	▲ 319	4	▲ 323
財務キャッシュ・フロー	188	▲ 101	
社債・借入金増減額	230	▲ 70	
配当金支払額	▲ 41	▲ 30	

手元資金の増減額	▲ 137	▲ 94
----------	-------	------

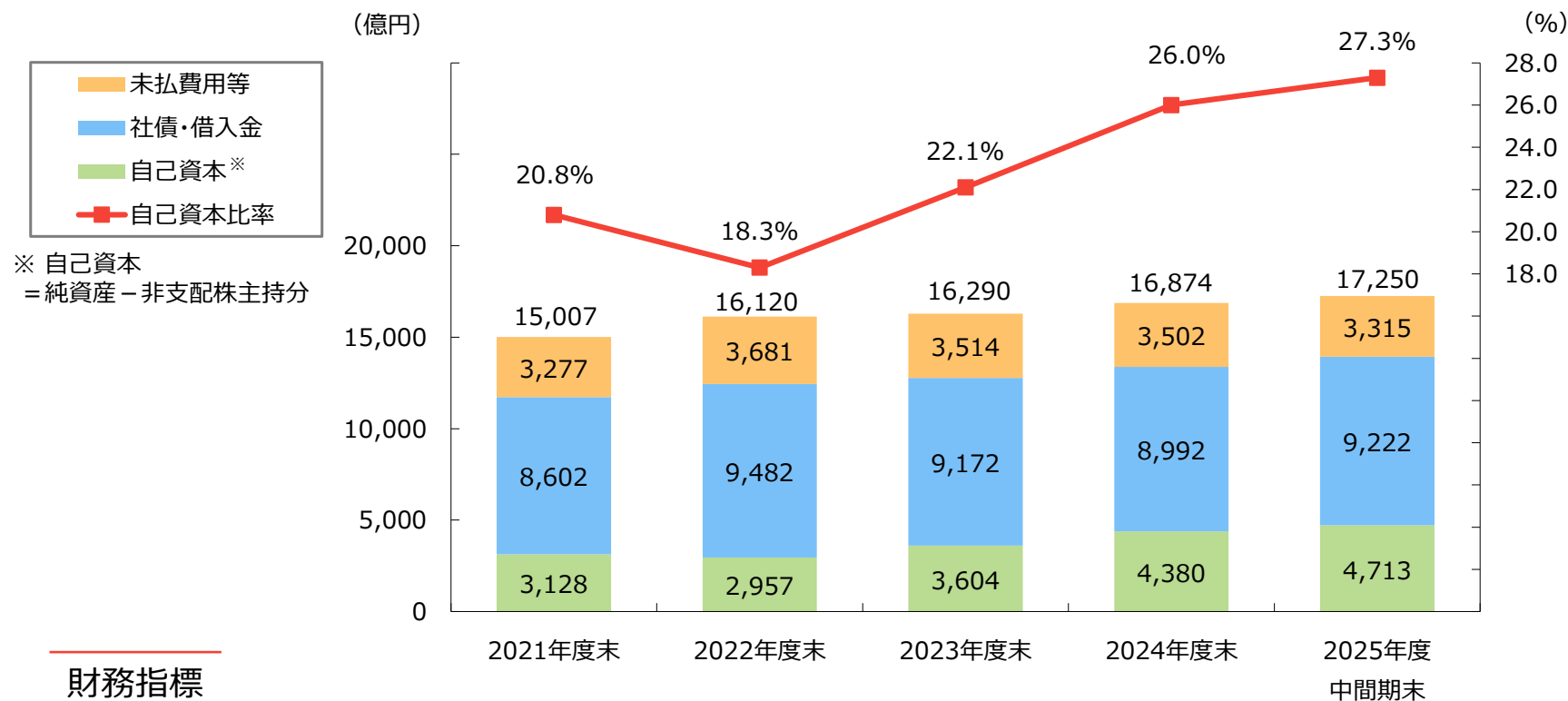
<参考>

キャッシュ・フロー対有利子負債倍率(倍)	19.2	27.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	14.4	11.1

※キャッシュ・フロー対有利子負債倍率：有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー÷利払い

(億円)				
	2025年度 中間期末	2024年度末	増 減	主な増減理由
資 産	17,250	16,874	376	
事業用資産	9,261	8,988	273	・設備投資 +589 ・減価償却 ▲301
核 燃 料	1,428	1,429	▲ 1	
投 資 等	6,560	6,456	104	・事業拡大に係る出資・融資 +147
負 債	12,508	12,466	42	
社 債 ・ 借 入 金	9,222	8,992	230	
そ の 他 の 負 債	3,285	3,473	▲ 188	・買掛金・未払金の減など
純 資 産	4,742	4,408	334	
資 本 金 ・ 資 本 剰 余 金	1,491	1,491	-	
利 益 剰 余 金	3,003	2,548	455	・親会社株主に帰属する純利益の計上 +496 ・配当金支払い ▲41
その他の包括利益累計額等	246	368	▲ 122	・退職給付に係る調整累計額 ▲66 ・円高に伴う為替換算調整勘定の減 ▲54
自己資本比率	27.3%	26.0%	1.3%	



	2021年度末	2022年度末	2023年度末	2024年度末	2025年度 中間期末
自己資本比率 (%)	20.8	18.3	22.1	26.0	27.3
有利子負債倍率※ (倍)	2.7	3.2	2.5	2.0	2.0
1株当たり純資産 (円)	1,521	1,438	1,753	2,130	2,292
株価純資産倍率 (倍)	0.5	0.5	0.7	0.5	0.6

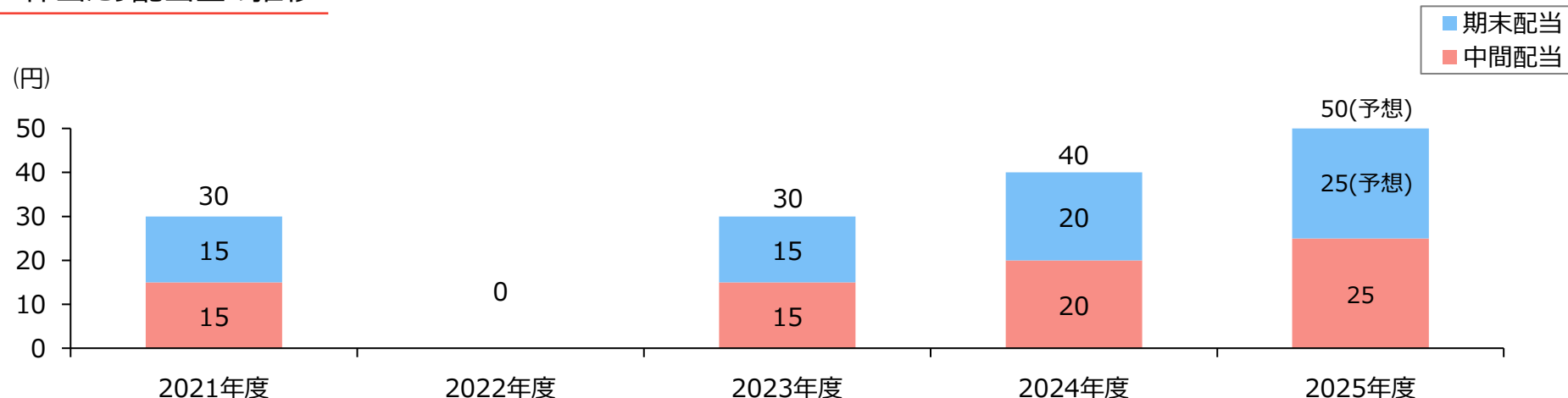
※ 有利子負債倍率 = 社債・借入金 ÷ 自己資本

- 当社は、安定的な配当の実施を株主還元の基本とし、業績水準や財務状況、中長期的な事業環境などを総合的に勘案して判断してまいります。
- 2025年度の間配当については、配当予想通り1株当たり25円を実施いたします。また、期末配当についても、予想どおり、中間配当と同額の1株当たり25円を実施する予定です。

1株当たり配当金

	2024年度	2025年度
中 間 配 当	20円	25円
期 末 配 当	20円	25円(予想)
合 計	40円	50円(予想)

1株当たり配当金の推移



Ⅱ. 2025年度 連結業績予想および配当予想

2025年4月に公表した内容から変更なし

連結業績予想

(億円)		
	2025年度予想	<参考> 2024年度実績
売上高	8,000	8,513
営業利益	535	890
経常利益	530	916
親会社株主に帰属する 当期純利益	410	683
1株当たり 当期純利益	199円	332円

1株当たり配当金予想

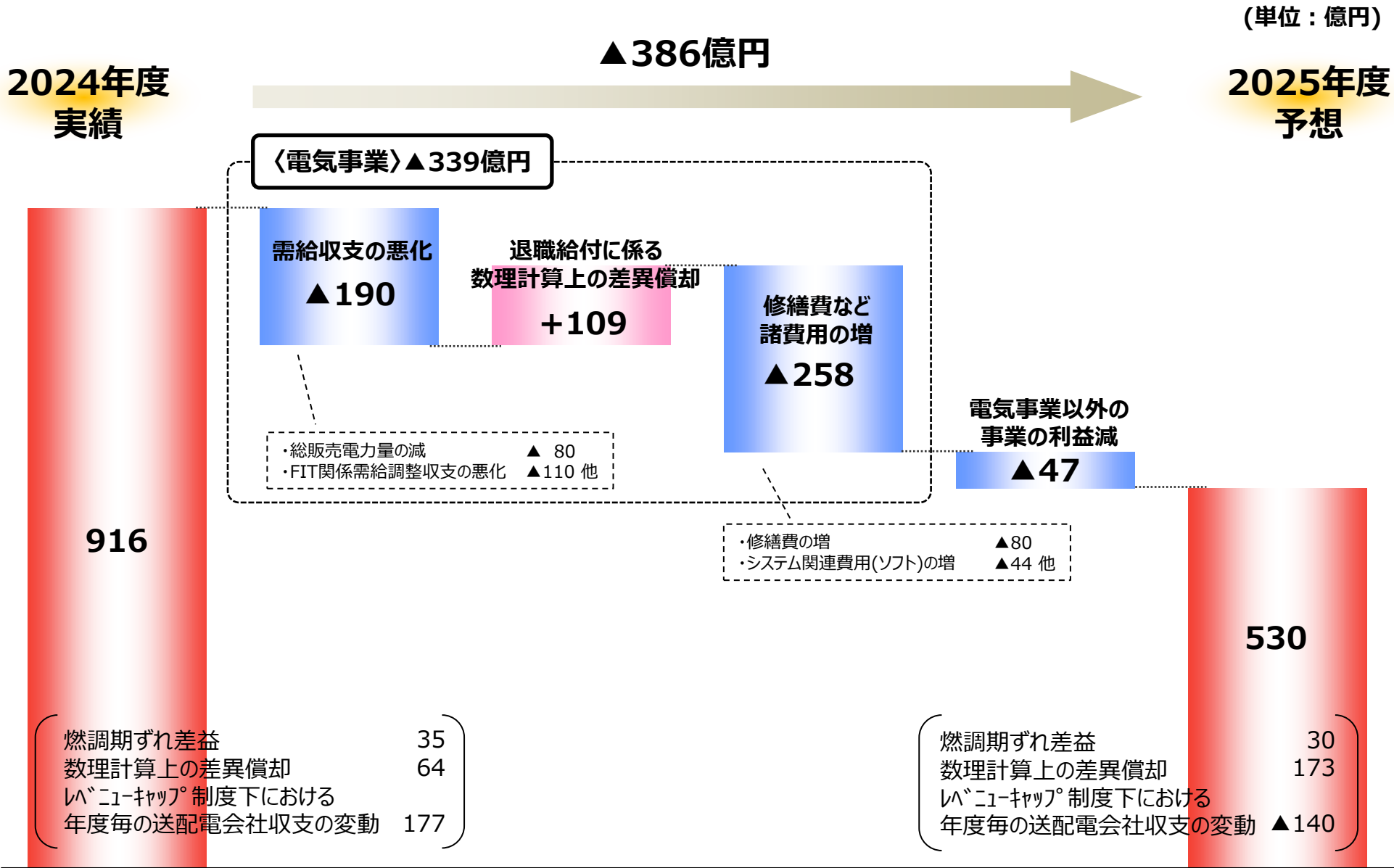
	2025年度予想	<参考> 2024年度実績
中間配当	25円	20円
期末配当	25円 (予想)	20円
合計	50円 (予想)	40円

電力販売予想

(億kWh)		
	2025年度予想	<参考> 2024年度実績
小売販売電力量	221	227
卸販売電力量	125	128
総販売電力量	347	356

前提諸元

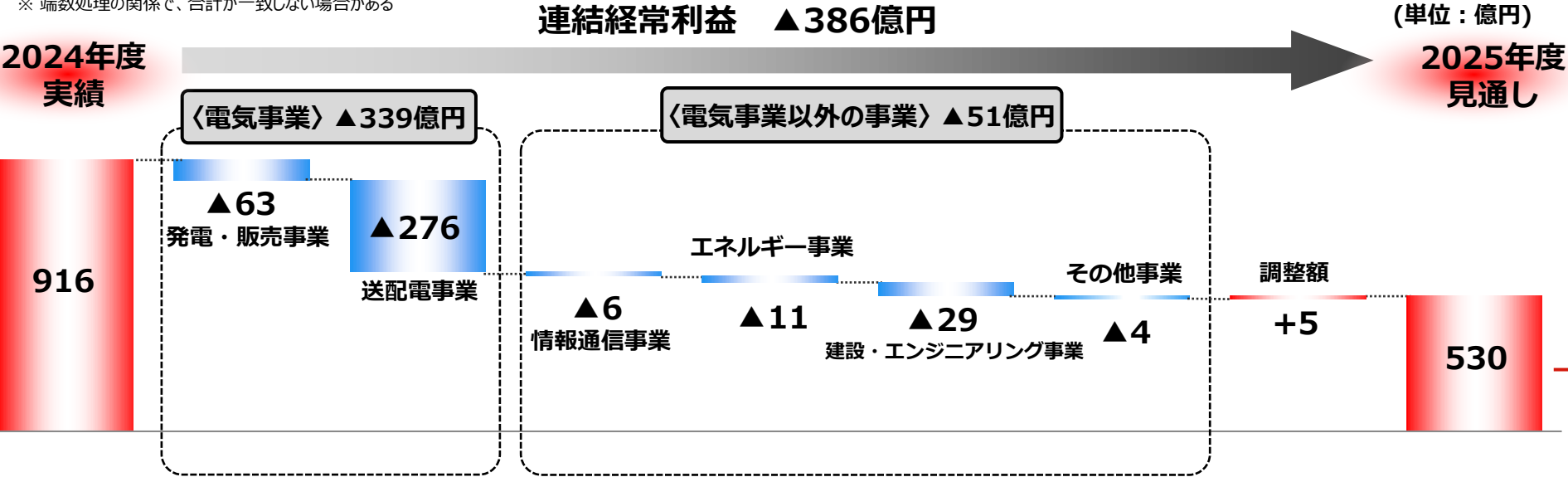
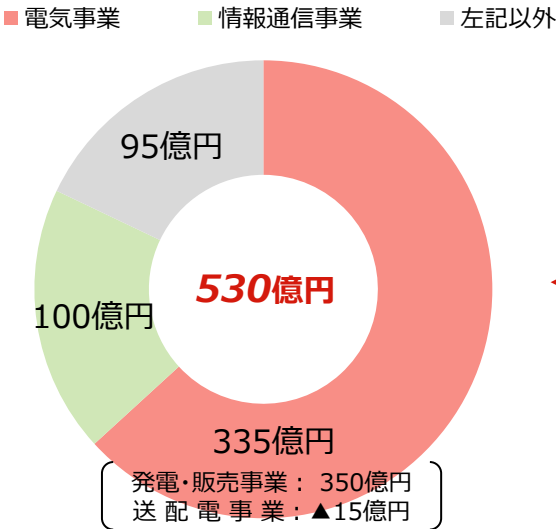
	2025年度予想	<参考> 2024年度実績
原子力利用率(%)	81	77
石炭CIF価格(\$/t)	140	151
原油CIF価格(\$/b)	75	82
為替レート(円/\$)	145	153



		(億円)		
		経常利益		
		2025年度 予想	2024年度 実績	前年差
連 結		530	916	▲ 386
セグメント (内部取引消去前)	電気事業	335	674	▲ 339
	発電・販売	350	413	▲ 63
	送配電	▲ 15	261	▲ 276
	電気事業以外の事業	195	246	▲ 51
	情報通信事業	100	106	▲ 6
	エネルギー事業	45	56	▲ 11
	建設・エンジニアリング事業	25	54	▲ 29
	その他事業	25	29	▲ 4
調整額		－	▲ 5	5

※ 発電・販売の経常利益は、連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く
 ※ 端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある

2025年度 セグメント別 連結経常利益予想



2025年度 第2四半期（中間期）決算補足データ

1. セグメント情報

- ・セグメント別の決算概要
- ・設備投資額

2. 電気事業関係

- ・販売電力量
- ・発電電力量、化石燃料の消費実績
- ・燃料費調整制度による期ずれ影響
- ・新電力の小売販売量シェア（特別高圧・高圧、低圧：四国エリア）
- ・電化住宅契約口数の推移（累計：四国エリア）
- ・JEPXスポット市場価格（四国エリア）の推移
- ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度

1. セグメント情報

セグメント別の決算概要：発電・販売事業

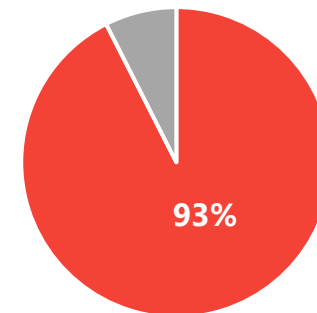
[売上高] **3,259億円（減収）**

・小売販売収入が燃料費調整額の減等により減少したことや、卸販売収入が容量確保契約金額の減等により減少したことなどから、前年に比べ249億円減収の3,259億円。

[経常利益] **478億円（増益）**

・退職給付に係る数理計算上の差異償却により人件費が減少したことや、原子力の増などにより、前年に比べ、201億円増益の478億円。

[外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	3,259	3,508	▲ 249	小売販売収入の減(▲85)、卸販売収入の減(▲160) 他
経常利益	478	277	201	人件費の減(+30)、原子力の増(+104) 他

※ 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く。

主な事業内容

✓ 国内における発電・小売電気事業

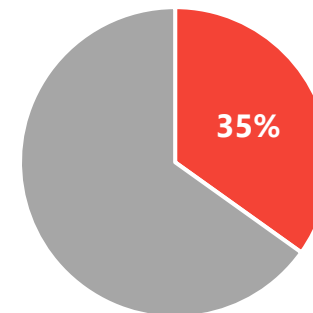
[売上高] **1,154億円（減収）**

- ・需給調整収益が減少したことなどから
前年に比べ、104億円減収の1,154億円。

[経常利益] **78億円（減益）**

- ・退職給付に係る数理計算上の差異償却により人件費が減少したものの、
需給調整収支が悪化したことなどから、前年に比べ、88億円減益の78億円。

[外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	1,154	1,258	▲ 104	需給調整収益の減(▲110) 他
経常利益	78	166	▲ 88	需給調整収支の悪化(▲98)、人件費の減(+15) 他

主な事業内容

- ✓ 四国エリアにおける送配電事業
(事業主体：四国電力送配電(株))

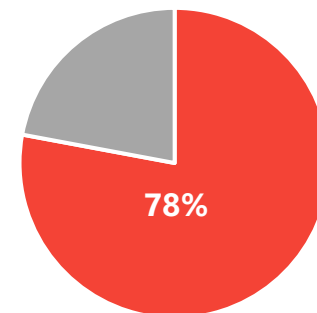
[売上高] 257億円（増収）

- ・ 個人向け光通信サービス[FTTH]の加入者数やデータセンター契約数の増加などにより、前年に比べ14億円増収の257億円。

[経常利益] 59億円（増益）

- ・ 前年に比べ4億円増益の59億円。

[外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	257	243	14	個人向け光通信サービス[FTTH]の加入者数やデータセンター契約数の増 他
経常利益	59	55	4	—

主な事業内容

- ✓ 通信事業（個人向け光通信 [FTTH]、法人向け通信、モバイル）
- ✓ 情報事業（データセンター、クラウド、システムの設計・開発・運用保守）
- ✓ ケーブルテレビ事業 等

（主な事業主体：(株)STNet、(株)ケーブルメディア四国、ケーブルテレビ徳島(株)）

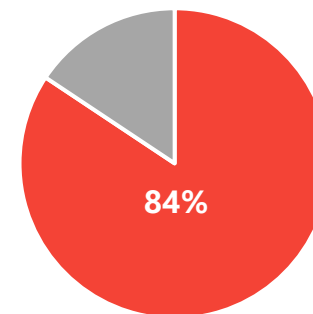
[売上高] **128億円（減収）**

・前年に比べ1億円減収の128億円。

[経常利益] **24億円（減益）**

・LNG基地に係る費用増や為替影響に伴う国際事業の利益減などにより、前年に比べ8億円減益の24億円。

[外部顧客への売上高比率]



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	128	129	▲ 1	—
経常利益	24	32	▲ 8	— LNG基地に係る費用増や国際事業の利益減 他
（うち国際事業）	(16)	(19)	(▲ 3)	— 為替影響 他

主な事業内容

- ✓ 国際事業（海外発電事業への出資・融資）
- ✓ LNG基地の建設・運営、LNGの販売
- ✓ 電気温水器・空調機器の販売
- ✓ 熱・ガス供給
- ✓ 石炭の調達・販売 等

（主な事業主体：坂出LNG(株)、四電エナジーサービス(株)、SEP International Netherlands B.V.、YN Energy Pty Ltd）

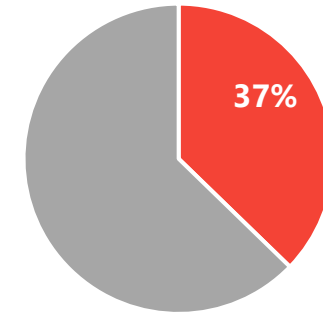
[外部顧客への売上高比率]

[売上高] **209億円（減収）**

- ・ 大型工事の減などにより、前年に比べ24億円減収の209億円。

[経常利益] **5億円（減益）**

- ・ 前年に比べ11億円減益の5億円。



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	209	233	▲ 24	大型工事の減
経常利益	5	16	▲ 11	—

主な事業内容

- ✓ 電気設備工事の調査・設計・施工
- ✓ 土木建築工事の設計・環境影響評価 等

（主な事業主体：(株)四電工、四電エンジニアリング(株)、(株)四電技術コンサルタント）

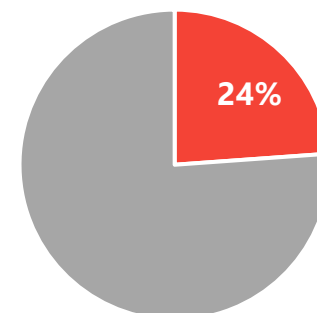
[外部顧客への売上高比率]

[売上高] **180億円（増収）**

- ・製造事業の売上増などにより、前年に比べ37億円増収の180億円。

[経常利益] **16億円（増益）**

- ・前年に比べ6億円増益の16億円。



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	主な差異理由（内部取引消去前）
売上高	180	143	37	製造事業の売上増 他
経常利益	16	10	6	—

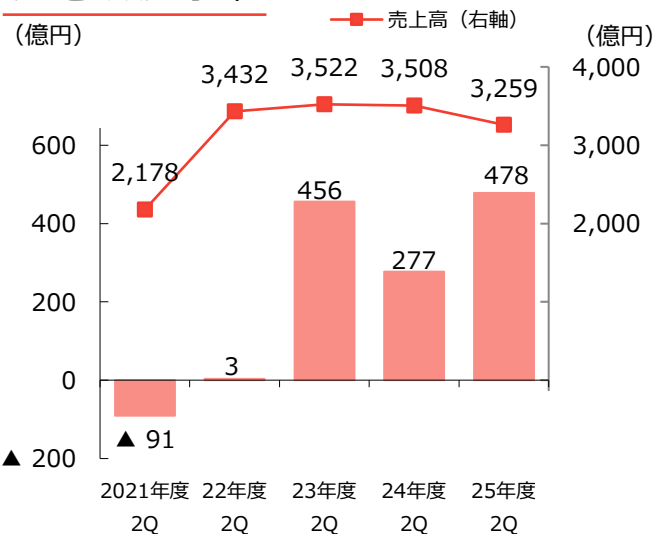
主な事業内容

- ✓ 自動計測機等の製造・販売
- ✓ 商事、不動産
- ✓ 電気事業等に関連する技術の研究開発 等

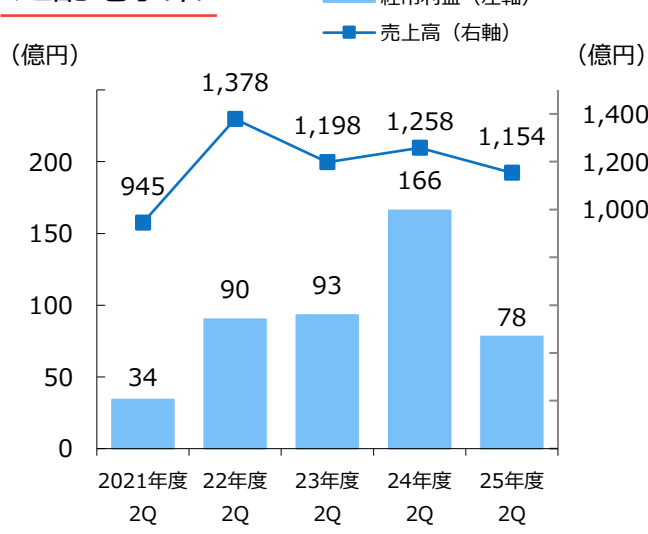
（主な事業主体：四国計測工業(株)、四電ビジネス(株)、(株)四国総合研究所）

(参考) セグメント別業績の経年推移

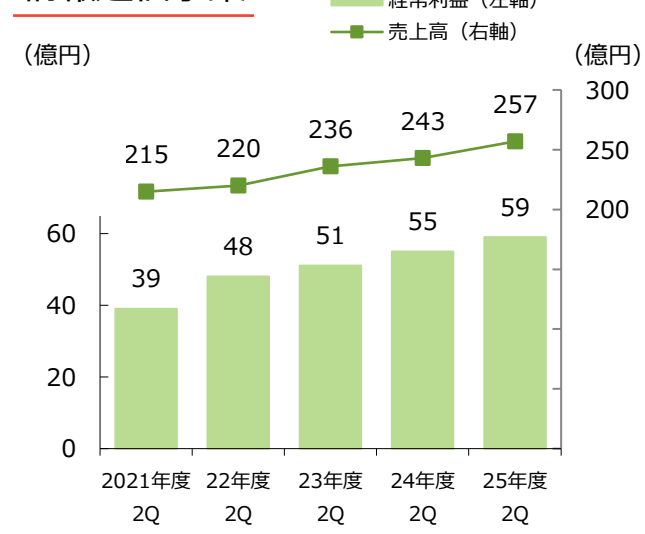
発電・販売事業



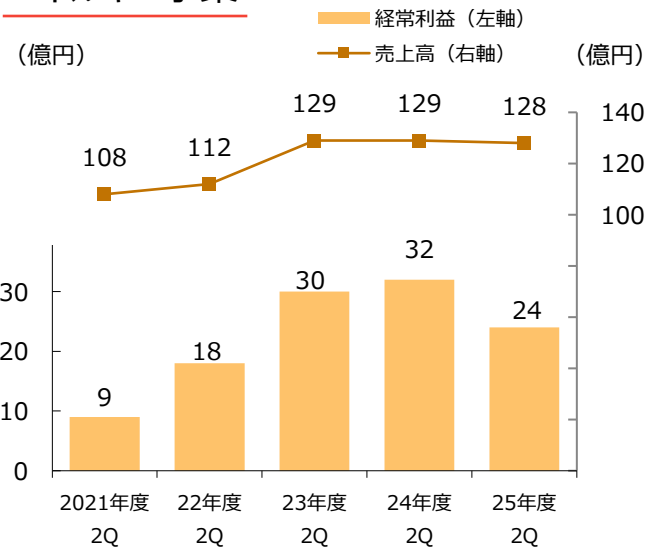
送配電事業



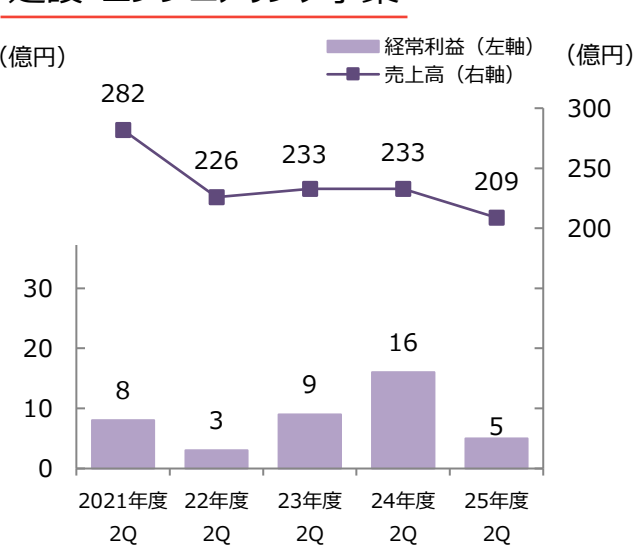
情報通信事業



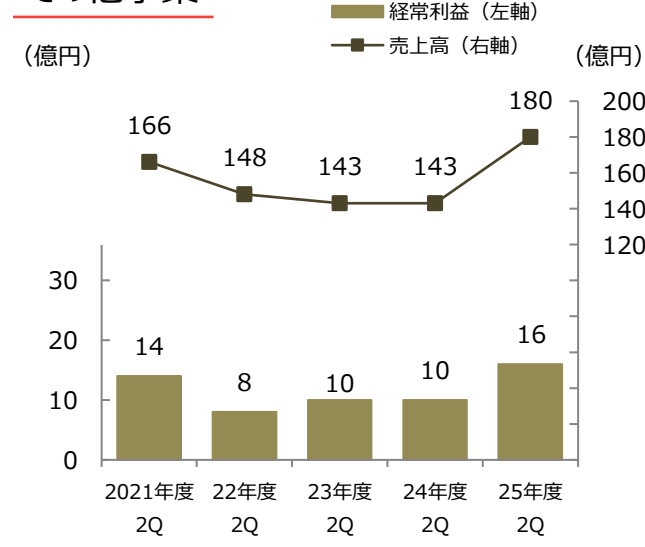
エネルギー事業



建設・エンジニアリング事業



その他事業



※いずれも内部取引消去前

(億円)			
	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
発電・販売事業	400	113	287
うち 再エネ	12	20	▲ 8
うち 火力	318	10	308
うち 原子力	36	43	▲ 7
うち 原子燃料	23	34	▲ 11
送配電事業	169	124	45
うち 送電	44	31	13
うち 変電	60	37	23
うち 配電	58	49	9
電気事業計	569	237	332
電気事業以外の事業	50	52	▲ 2
情報通信事業	27	32	▲ 5
エネルギー事業	8	11	▲ 3
建設・エンジニアリング事業、その他事業	13	7	6
設備投資額※	620	290	330

※ 未実現利益消去前

2. 電気事業関係

販売電力量

販売電力量

(百万kWh)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	伸び率	主な差異理由
小売販売 計	11,620	11,321	299	2.6%	-契約電力の増加など
電 灯	3,465	3,533	▲ 68	▲ 1.9%	
電 力	8,156	7,788	368	4.7%	
卸 販 売	6,132	6,111	21	0.3%	
総販売電力量	17,752	17,432	320	1.8%	

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

※ 当社及び四国電力送配電(株)の合計値（内部取引消去後）

<参考>四国4県都の平均気温

(℃)

	6月	7月	8月	9月	6-9月平均
実 績	24.9	29.3	29.7	27.5	27.9
平 年 差	1.8	2.2	1.6	2.7	2.1
前 年 差	1.5	0.4	▲ 0.4	▲ 0.6	0.2

発電電力量、化石燃料の消費実績

発電電力量

(百万kWh)

		2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差	伸び率	備考
自 社	原 子 力	3,862	2,298	1,564	68.0%	・原子力利用率 61% → 103%
	水 力*	1,167	1,508	▲ 341	▲ 22.6%	・出水率 109% → 99%
	新 工 ネ*	2	2	0	9.9%	
	火 力	3,960	4,612	▲ 652	▲ 14.1%	
他 社 受 電		9,683	9,995	▲ 312	▲ 3.1%	
再 掲 (水 力)*		(676)	(798)	(▲ 122)	(▲ 15.3%)	
再 掲 (新 工 ネ)*		(3,694)	(3,247)	(447)	(13.8%)	
合 計		18,674	18,415	259	1.4%	
再 掲 (再 工 ネ) *の合計		(5,539)	(5,555)	(▲ 16)	(▲ 0.3%)	
再 工 ネ 比 率		29.7%	30.2%	▲ 0.5%		

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

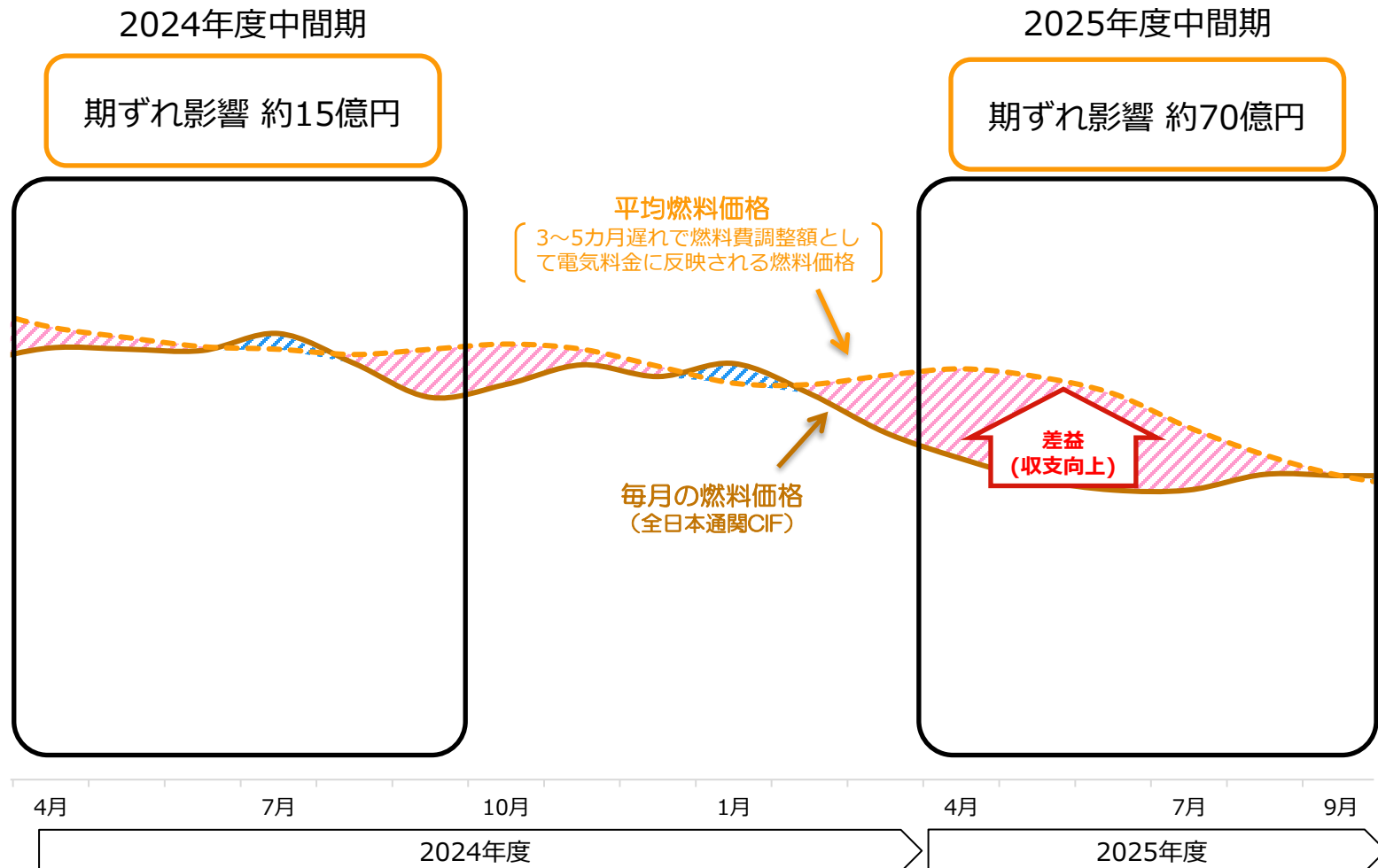
※ 当社及び四国電力送配電(株)の合計値（内部取引消去後）

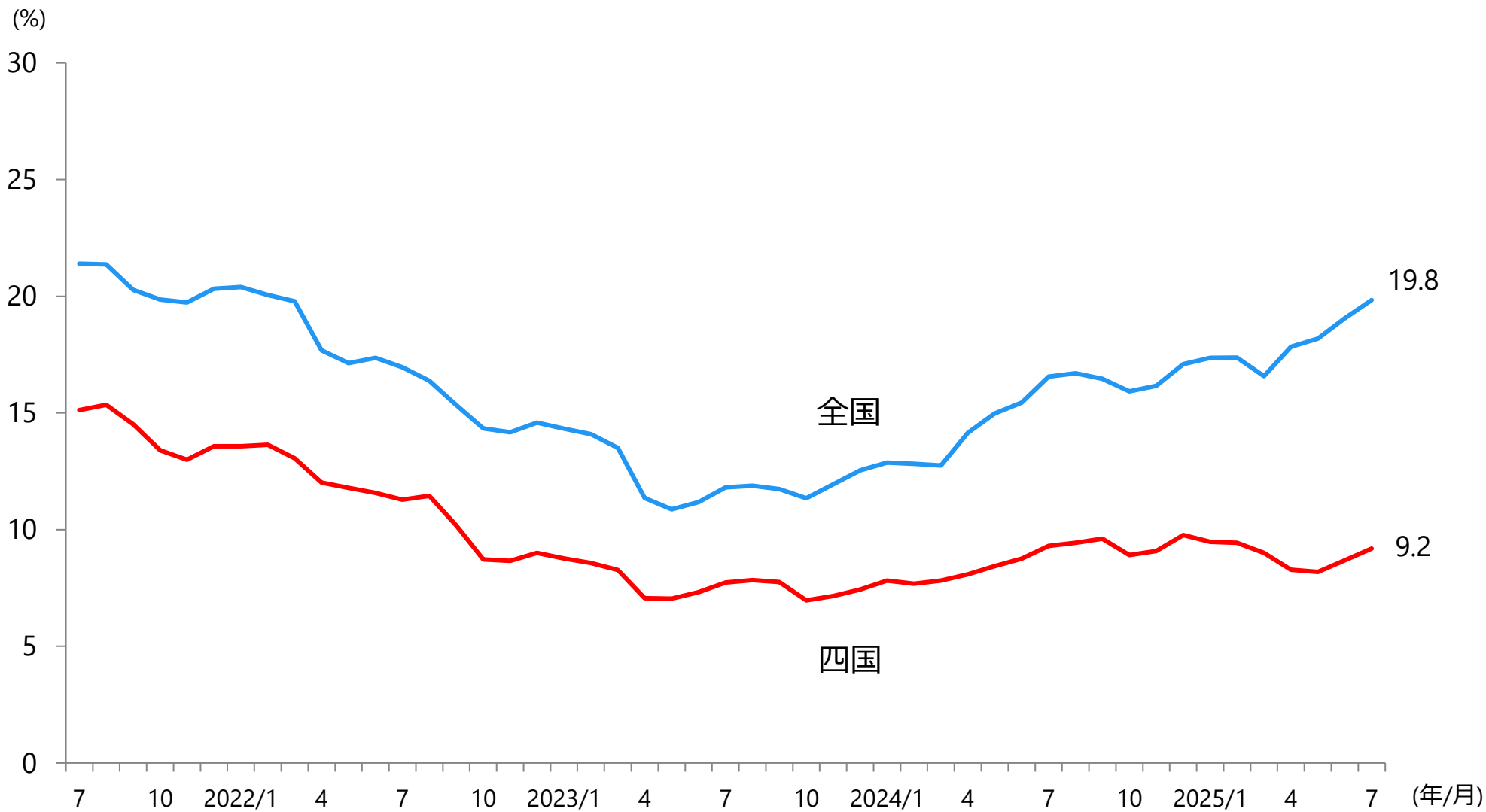
化石燃料の消費実績

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
石 炭 (万 t)	117.0	119.6	▲ 2.6
重 油 (万kl)	0.9	6.0	▲ 5.1
L N G (万 t)	9.5	13.6	▲ 4.1

○ 2025年度中間期の期ずれ影響は約70億円。

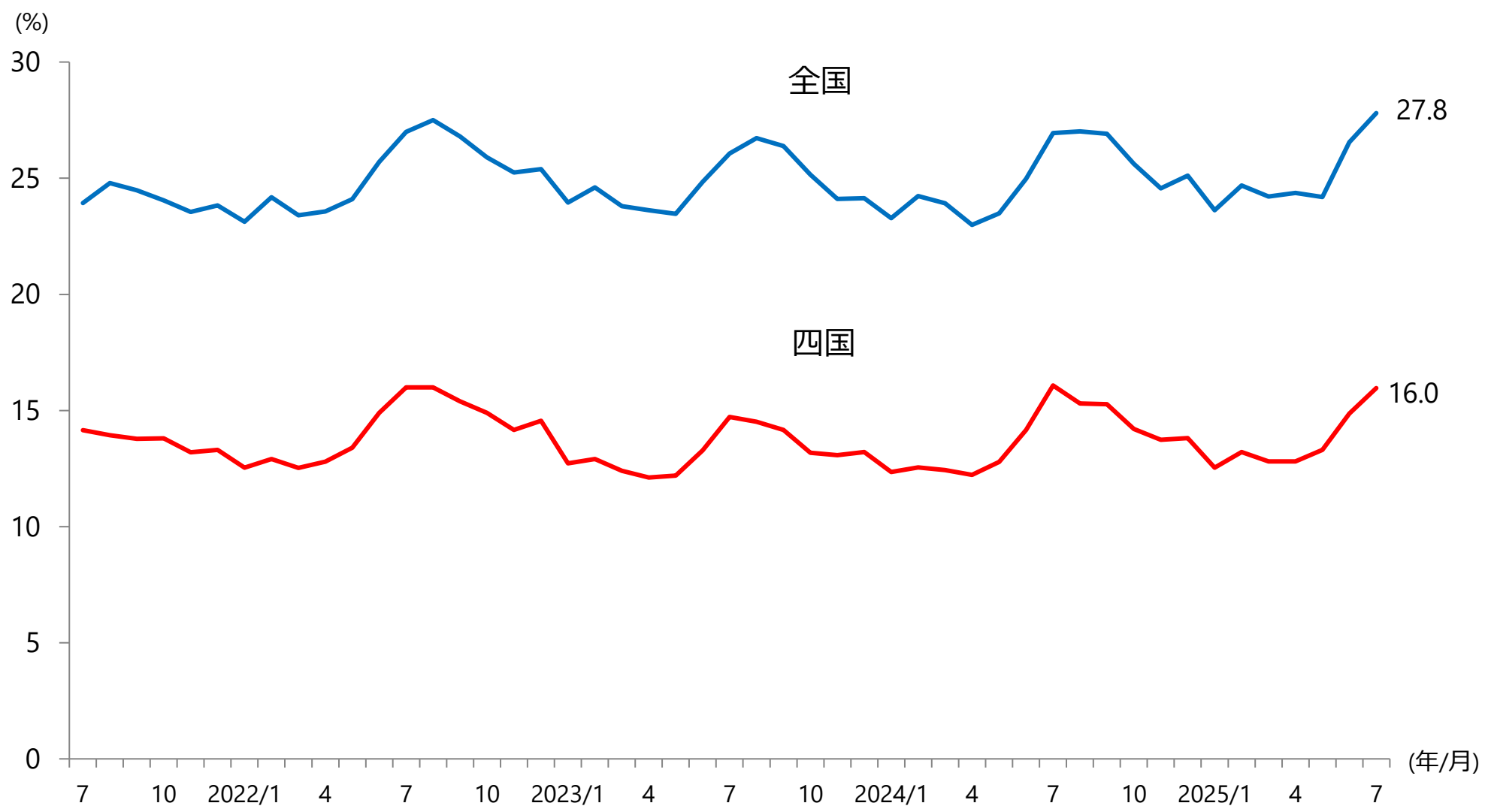
※毎月の燃料価格は3～5カ月遅れで燃料費調整単価に反映される。期ずれ影響額は、燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れがない場合の収入金額の差であり、実際の燃料費等により算定される収支影響とは異なる。



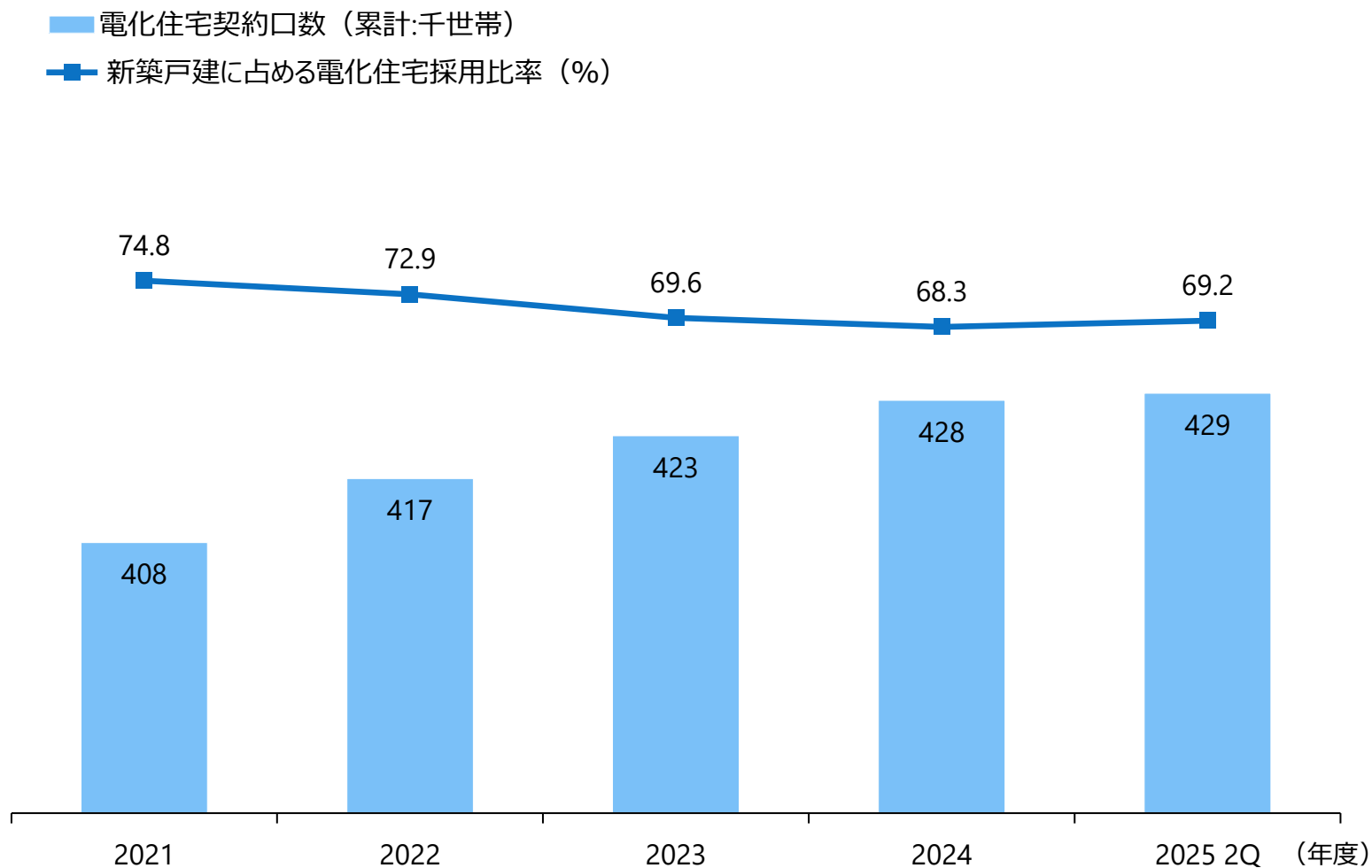


(出典) 電力・ガス取引監視等委員会 電力取引報

新電力の小売販売量シェア（低圧：四国エリア）



(出典) 電力・ガス取引監視等委員会 電力取引報



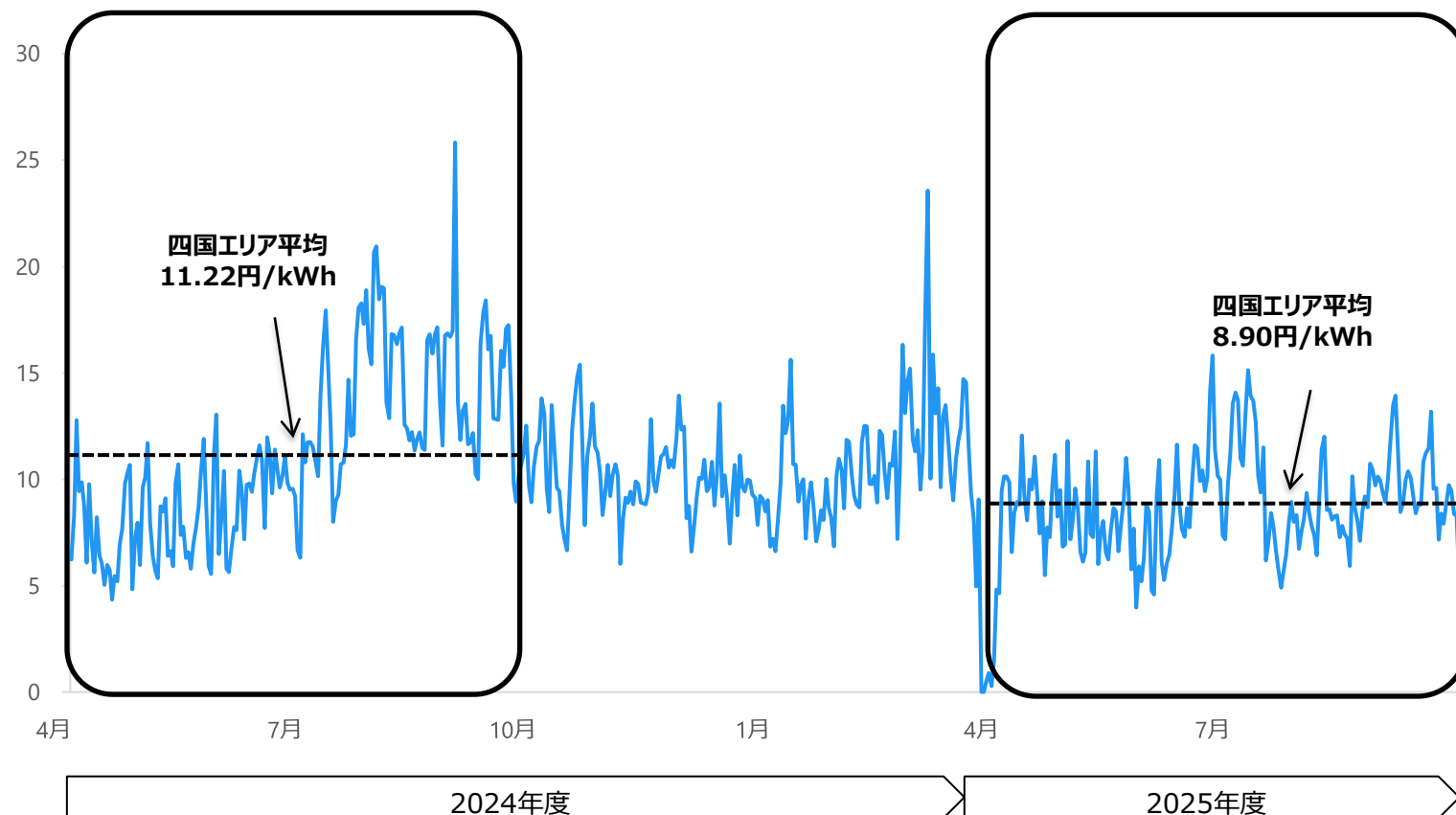
2024年度 第2四半期 平均

四国エリア：11.22円/kWh
(西日本エリア：11.46円/kWh)

2025年度 第2四半期 平均

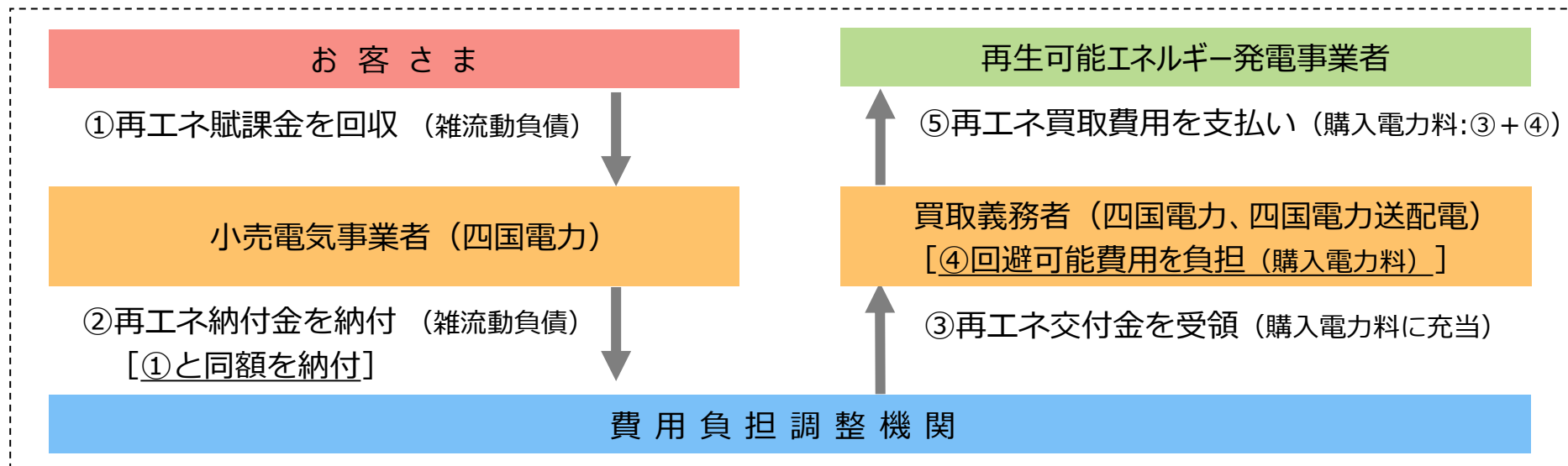
四国エリア：8.90円/kWh
(西日本エリア：10.17円/kWh)

(円/kWh)



(出典) 日本卸電力取引所 取引市場データ

➡は金銭の流れ



(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
①再エネ賦課金	395	314	81
②再エネ納付金			

※再エネ賦課金、再エネ納付金による収支影響はない

(億円)

	2025年度 中間期	2024年度 中間期	前年差
③再エネ交付金	729	586	142
④回避可能費用※ ¹ (購入電力料)	232	280	※ ² ▲48
〔市場価格で評価した再エネkWhの金額〕			
四国電力分	79	131	▲52
⑤再エネ買取コスト 〔③再エネ交付金 + ④回避可能費用〕	962	867	94

※1. FIT制度上は、四国電力送配電が買取するkWhは全て市場等で販売するため、基本的に収支影響はない

※2. 前年差のうち、単価差が▲77億円、数量差が29億円

おことわり

本プレゼンテーションに含まれている業績見通し、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要因により、記載されている見通し等とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

なお、実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済・社会情勢、エネルギー政策や電気事業制度、原子力規制の変更、競争の進展、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



四国電力株式会社

しあわせのチカラになりたい。